

研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR18024
1 研究課題名	ヘバーデン結節に対する DIP 関節固定術後の骨の癒合について
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 手の外科・マイクロサージャリーセンター 医師 菅野 百合
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：院長許可後 ～ 終了：2019年9月30日 情報等調査期間 開始：2018年10月1日 ～ 終了：2019年9月30日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	ヘバーデン結節の長く続く疼痛や高度な変形に対する DIP 関節固定術は治療の一つで、当院でも多く行なっている。我々の経験から術後骨癒合に関する知見を報告するため、調査する。ヘバーデン結節に対する DIP 関節固定術を行なった症例の Kellgren-Lawrence 分類、手術での関節固定方法、関節軟骨処理方法、術後関節癒合状況をカルテ及び X 線写真から調査する。
5 研究の対象 となる方	2010年5月から2017年12月末までに当院手の外科・マイクロサージャリーセンターでヘバーデン結節に対して DIP 関節固定術を行なわれた方
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	研究対象者のカルテ及び X 線写真から調査結果を抜粋し、研究番号を割り付け、個人情報とは切り離れた、匿名化したデータを作成する。その上で、手術方法別などによる統計学的処理を行います。
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)</u>	手術時年齢、性別、カルテから関節固定方法・関節軟骨処理方法、X 線写真から Kellgren-Lawrence 分類・術後関節癒合状況
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記 2 と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記 2 に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 連絡先所属 手の外科・マイクロサージャリーセンター 氏名 菅野百合 住所 東京都千代田区二番町 7-7 電話 代表：03-3261-0401 内線：3460

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。